

西眼科病院創立 87 周年



NISHI EYE HOSPITAL

西眼科だより

第 23 巻 4 号

(季刊誌)

2021 年 12 月発行

編集責任者：倉橋美雪

Nishi Eye Hospital



医療法人仁志会 西眼科病院 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26

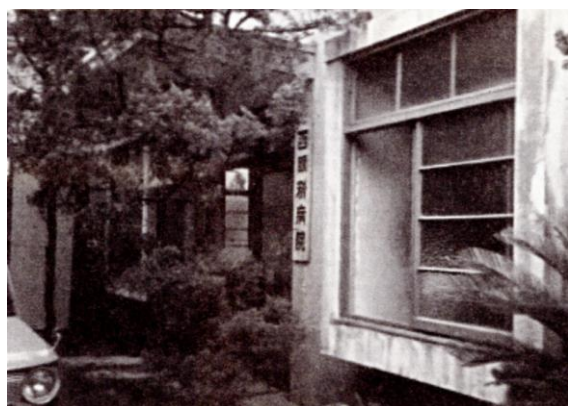
今/昔 西眼科病院



眼科専門病院として

昭和 9 (1934)年、西 他石(先代)が大阪市蒲生町で眼科を開業してから令和 4 (2022)年で 88 年の歳月が経ちます。昭和 28 (1953)年に設立された現在の医療法人仁志会 西眼科病院は創立 88 年を迎えることになります。医療をめぐる様々な厳しい環境のもと、多くの困難な事態に逢着しながらも、幸いに当病院は順調な発展を遂げてきました。当院が予防、診断、治療、そして教育において、地域医療に長年貢献する事ができるのも、医療技術と、それを支える医療サービスがバランスよく調和し病院機能が最高度に発揮されているからだと信じております。これは、ひとえに患者の皆さんをはじめ関係各位のご協力・ご鞭撻、そして職員一同の奮闘の賜物にほかならず、深く感謝申し上げます。今後も更なる発展に向け、職員一丸となって眼科医療の使命と職務に取り組む所存です。

【院長 西 起史】



昭和 28(1953)年頃の正面玄関



昭和 55(1980)年【改築】正面玄関



昭和 60(1985)年頃の手術室



平成 5(1993)年【新館 8 階建完成】手術室

スマホ

デジタル画面を見る時は

目の健康を守るために

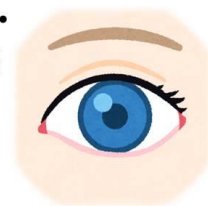
- 画面から目を30cm以上離し
- 30分に1回は遠くを見て目を休め
- 目が渇かないように、パチパチとまばたきをしましょう。
- 寝る1時間前から、画面を見ないように。



カラコンも眼科受診

コンタクトレンズは高度管理医療機器です

- 購入する場合は、まず眼科を受診
- 使い方を守り、適切なレンズケアを
- 異常(充血・異物感・痛み・まぶしさ・かゆみ)を感じたらレンズをはずし眼科医を受診ください。



当院の専門外来

- 白内障老視/屈折矯正外来(多焦点眼内レンズ・眼内コンタクトレンズ(ICL)・オルソケラトロジー) ● 角膜外来(角膜疾患全般・角膜移植(PKP/DSAEK/DALK)・羊膜移植・円錐角膜・角膜クロスリンク) ● ドライアイ外来 ● ぶどう膜炎・網脈絡膜炎外来 ● 眼瞼・涙道外来(チュービング・DCR) ● 網膜硝子体外来(メディカルレチナ・サージカルレチナ) ● 緑内障外来 ● 小児眼科外来 ● ロービジョン外来

無料説明会のご案内

予約不要

● ICL(眼内コンタクトレンズ) ※

LASIK にかわり、角膜を削らない近視矯正手術「ICL(眼内コンタクトレンズ)」

● オルソケラトロジー ※

就寝中に(高酸素透過性の)コンタクトレンズを装用し、起床時レンズを外す。日中は裸眼で快適に生活できる新しい視力矯正治療法。子供から大人まで幅広い層に治療が可能です。

● フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術(多焦点眼内レンズ) ※

通常の白内障手術に「フェムトセカンドレーザー + 多焦点眼内レンズ」を用いることでより質の高い良好な視機能を得られます(当院 700 例以上の実績にて)

※保険外診療(保険適用外)

ご興味のある方はこの機会に是非ご家族やお友達とご参加ください。当院 1 階にて開催

(毎月・第一土曜日) 午前 10:00～ (1 時間)

2022 年 1 月 8 日・2 月 5 日・3 月 5 日・4 月 2 日・5 月 14 日

基本理念のもと、当院は常日頃からスタッフ全員で症例の共有を行い、患者さんにとっての最適解を選択しております。